図書館司書課程

＊2007年度より開設

＊図書館司書課程は学芸学部メディア創造学科・情報メディア学科に設置されていますが，他学科生も履修できます。ただし，音楽学科演奏専攻管弦打楽器コース学生は，卒業必修科目との時間割重複により，４年間で修了することができないことがあるため，履修開始前に音楽学科事務室に相談してください。

＊学校図書館司書教諭課程とは異なる課程です。

「司書」とは，公立図書館，大学図書館，専門図書館等において資料・情報の収集，整理，保存，提供等に従事する専門的職員です。

本学では，図書館法に定められている司書の資格を得るため図書館司書課程を設置しています。

本課程履修希望者は，以下の諸注意を読み課程履修科目表に従い履修計画を立ててください。

履修上の心構え

図書館司書課程の履修にあたっては，適性と将来計画についてよく考え，安易な気持ちではなく，相当の意志と意欲をもって臨んでください。図書館司書課程で学ぶ内容は，幅広い分野の学習に有益なものです。ただし，履修のために費やす労力も大変ですし，課程履修により時間割に制約ができ，卒業に必要な科目の選択の幅を狭めることもあります。

司書資格の取得方法

司書の資格を得るには，『図書館法』第５条１項第２号により，下記の２つの条件をそろえなければなりません。

⑴学士の学位を有すること。

⑵図書館に関する所定科目の単位を修得していること。

図書館実習

⑴「図書館実習」は選択科目です。（必修科目ではありません。）

※「図書館実習」を履修登録するためには，図書館実習履修前提条件を満たす必要があります。

⑵図書館実習は，公立図書館等において行う予定です。

⑶図書館実習に係る費用について，実習費（事務連絡費を含む）として2,000円を別途徴収します。（納入後は，一切返金できません。）

⑷図書館実習が本学の授業期間中に行われ，平常の授業に出席できない場合は，免許・資格課で発行する「公欠届」を申請し，図書館実習開始前に当該授業担当者に提出してください。

⑸図書館実習は，全面的に実習先の好意に支えられて行われている制度です。実習決定後には，例え一般企業の採用試験等と日程が重なったとしても，実習を取り止めたり，休むことは許されません。

司書課程修了証書の交付

司書の資格を得るための条件を備えた者には，「司書課程修了証書」が授与されます。（修了証書は申込不要です。）

また，「司書資格取得証明書」を発行することができます。（証明書は申込が必要です。）

予備登録が必要な科目（重要）

「情報サービス演習Ｂ」（３年次科目），「情報資源組織演習」（４年次科目），「図書館実習」（４年次科目）

これらの科目を履修する場合は，前年度の秋学期（11～12月）に予備登録が必要です。予備登録結果は１月頃に掲示します。

その他

放送大学単位互換科目を本学の図書館司書課程科目（「生涯学習論」のみ）の単位として充てることができます。（ただし2012年度以降入学生が2013年度以降に単位を修得した場合に限ります。）

図書館司書課程　履修科目表

	図書館法施行規則に定める科目	単位	本学開講科目	単位	期間時間	履修年次	開設学科等	卒業上の履修方法	備考
必修科目（甲群）	図書館概論	2	図書館概論	2	秋2	1	J・MS	自由選択	
	図書館情報技術論	2	図書館情報技術論	2	秋2	1	J・MS	自由選択	
	生涯学習概論	2	生涯学習論	2	半2	2	GS･GK	選択	
	図書館サービス概論	2	図書館サービス概論	2	半2	2	J・MS	選択	
	情報サービス論	2	情報サービス論	2	半2	2	J・MS	選択	
	図書館情報資源概論	2	図書館情報資源概論	2	半2	2	J・MS	自由選択	
	児童サービス論	2	読書と豊かな人間性	2	半2	3	司書教諭	自由選択	
	情報サービス演習	2	情報サービス演習A	2	半2	3	J・MS	選択	
			情報サービス演習B	2	半2	3	J・MS	選択	
	図書館制度・経営論	2	図書館制度・経営論	2	春2	3	J・MS	自由選択	
	情報資源組織論	2	情報資源組織論	2	半2	3	J・MS	自由選択	
	情報資源組織演習	2	情報資源組織演習	4	通2	4	J・MS	自由選択	
	計	22		26					
選択科目（乙群）	図書館基礎特論	1	マルチメディア論	2	半2	1	J・MS	選択	
			学校経営と学校図書館	2	春2	2	司書教諭	自由選択	集中開講
	図書館サービス特論	1	学習指導と学校図書館	2	春2	3	司書教諭	自由選択	集中開講
	図書館情報資源特論	1	書誌学A	2	半2	3	N	選択	2018年度以前入学生
			書誌学B	2	半2	3	N	選択	2018年度以前入学生
			古典籍の世界Ⅰ	2	半2	2	GS	選択	廃止
			京都文化資料論	2	半2	2	GS	選択	
			古典籍の世界Ⅱ	2	半2	2	GS	選択	廃止
			児童文学論	2	半2	3	GK	選択	
	図書・図書館史	1	図書・図書館史	1	半1	2	J・MS	自由選択	集中開講
	図書館施設論	1	図書館施設論	1	半1	2	J・MS	自由選択	集中開講
	図書館総合演習	1	－	－	－	－	－		
	図書館実習	1	図書館実習	1	通1	4	J・MS	自由選択	

（注）廃止された科目であっても，その単位を修得済の場合は，その単位は図書館司書課程では有効である。

図書館司書課程修了要件

⑴必修科目（甲群）26単位を修得すること。

⑵選択科目（乙群）は，図書館法施行規則に定める科目として２科目以上にわたり，２単位以上を修得すること。

図書館実習履修前提条件

⑴本学では，図書館実習に行く前に満たすべき前提条件を定めています。この条件を満たしていなければ，「図書館実習」を履修登録することができません。

図書館実習履修前提条件：「図書館概論」「図書館情報技術論」「図書館サービス概論」「情報サービス論」「図書館情報資源概論」「読書と豊かな人間性」「情報サービス演習Ａ」「情報サービス演習Ｂ」「情報資源組織論」の単位18単位すべてを修得していること。

⑵「図書館実習」は，履修人数の上限を30名程度とします。希望者が30名を超えた場合は，司書課程必修科目の成績及び面接により選考します。

履修上の注意

⑴開講キャンパスに注意して履修すること。

⑵自由選択科目の単位は，卒業に必要な単位に算入することができない。